

画家 安野光雅 展

ふしぎなえから旅の絵本まで

平成28年4月1日 **金** ~ 5月14日 **土**

※会期中無休



『旅の絵本VI デンマーク編』

開館時間

午前9時30分～午後5時30分
(最終入館は午後5時まで)

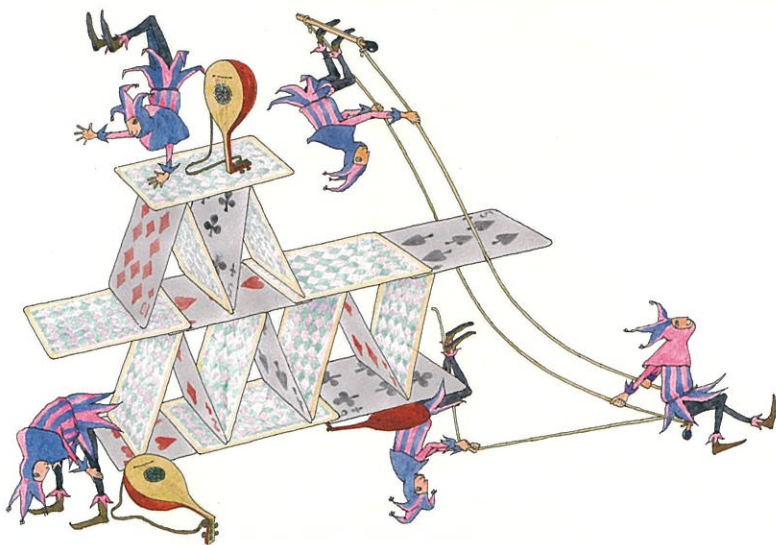
入館料

一般1,000円(4枚セット券 3,000円) /
大学生800円 / 高校生500円 /
中学生以下無料

主催:公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム
後援:中日新聞社、伊勢新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、
三重テレビ放送
企画協力:津和野町立安野光雅美術館

関連イベント

4月16日(土) 午後2時～
講演会「安野光雅の世界」
講師:大矢鞆音氏(津和野町立安野光雅美術館館長)



『さかさま』

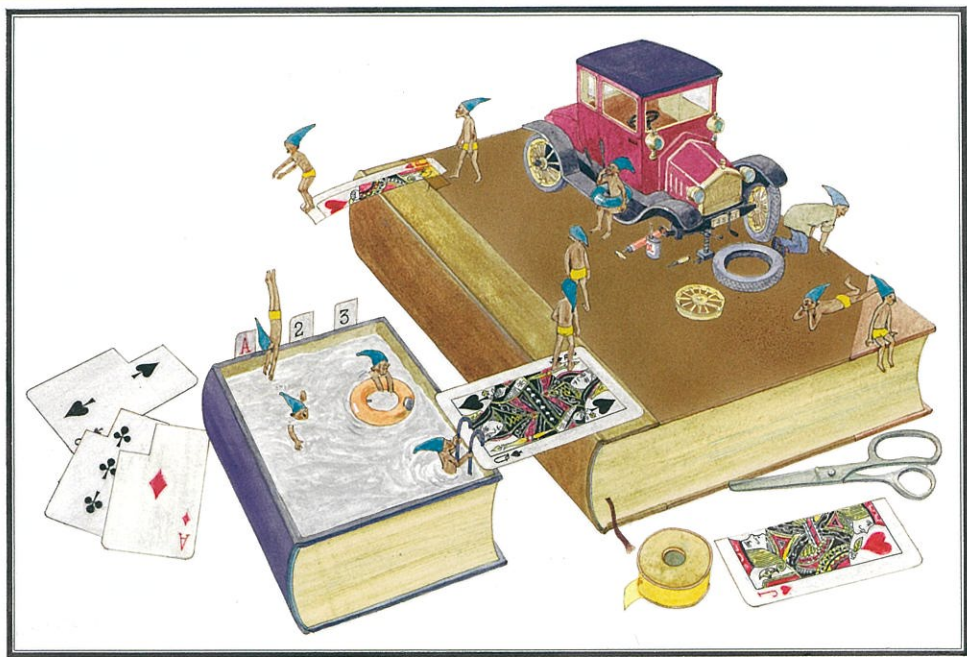
画家 安野光雅 展

安野光雅は1926年島根県津和野町に生まれました。幅広い学識と豊かな想像力によって生み出される作品は、水彩画のもつ温かな柔らかさが余すところなく表現され、国内はもとより世界各国で認められ人気を博しています。

本展は最初期の空想あふれる作品から、昔ながらの自らのふるさとやヨーロッパの各地を旅しながら街並みを描いた水彩風景画の数々を展示し、画家安野光雅の世界を一望します。

受賞歴

- 1974年 — 芸術選奨新人賞、講談社出版文化賞、小学館絵画賞、ケイト・グリーナウェイ賞特別賞(イギリス)、ブルックリン美術館賞、ホーンブック賞、最も美しい50冊の本賞(以上、アメリカ)
- 1977・79年 — BIBゴールデンアップル賞(チェコスロバキア)
- 1978・80年 — ポローニャ国際児童図書展グラフィック大賞(イタリア)
- 1984年 — 国際アンデルセン賞(国際児童図書評議会)
- 1988年 — 紫綬褒章
- 2008年 — 菊池寛賞(日本文学振興会)
- 2011年 — 旅の文化賞(旅の文化研究所)
- 2012年 — 文化功労者



【ふしぎなえ】



【ふしぎな さーかす】



【あいうえおの本】



【旅の絵本Ⅵ 中国編】



【旅の絵本Ⅶ 日本編】



【もりのえほん】

画像提供: 津和野町立安野光雅美術館 © 空想工房

会期中のイベント

パラミタコンサート

4月10日(日) / 4月24日(日) / 5月8日(日)
いずれも午後2時～

第14回子ども写生大会

5月5日(木・祝)
午前9時30分～午後3時

次回展示のお知らせ

会期 平成28年5月18日(水)～6月19日(日) 三浦景生 追悼展 MIURA KAGEO 染陶歷程II

三浦景生(みうら・かげお / 1916～2015)は染色家 小合友之助に師事し「ろう染め」による独特な表現で「植物の形態」や「野菜の断面」をモチーフに詩情豊かな作品を生み出しました。本展では、2015年夏借しくも100歳を目前に他界した三浦景生の作品を改めて見つめ直し、染色作品から陶芸作品にいたるまで、その制作人生の軌跡をたどります。

- お車をご利用の場合 / 東名阪「四日市I.C.」より国道477号(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km。 ■ 無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
- 電車をご利用の場合 / 近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分、「大羽根園駅」下車、西へ300m。 ■ 全館バリアフリー、車椅子常備

